



学校だより

長野市立豊野東小学校

立石が丘

12月号

平成30年12月27日(水)

～「勉強はなぜするのか」～ (12月11日)

校長先生は、世界の偉人が残した言葉を紹介してくださいました。

『学べば学ぶほど、自分が何も知らなかったことに気づく。気づけば気づくほど、学びたくなる』(アインシュタイン)

『誰よりも、三倍、四倍、五倍、勉強する者、それが天才だ』(野口英世)

『天才とは、1%のひらめきと99%の努力である』(トーマス・エジソン)

『一日といえども、むなしく過ごしてはならぬ。少壮の年に学ばなかったならば、老大にして後悔しても追いつかぬ』(島津綱貴)

『学ぶことをやめてしまったものは、老人である。学び続ける者は、みな若い。人生において一番大切なことは頭を若く保つこと』(ヘンリー・フォード)

『興味がないから本を読んで、興味をもてないなりに勉強をして知るといふ行為をしなくてははいけません。知らないことを学習することが、自分の得につながるのです。』(星野由悠季)

校長先生は、偉人の言葉を一人ずつわかりやすく説明され、そして、最後に次のようにお話されました。

「すべては、今、勉強をがんばれるか。勉強をやらなければ、勉強のおもしろさも勉強する理由もわかりません。自分が納得できる理由がわかるのは、大人になってからです。」



～二学期終業式のお話～ (12月27日)

新年の挨拶は、「明けましておめでとうございます。」と言います。この「明けまして」には、年が「終わる」という意味もありますが、もう一つ「新しくなる」という意味もあります。「新しくなる」のは、皆さんの心です。今年1年間、頑張ってきたと思いますが、人間は完璧ではありません。必ず失敗しています。その失敗を反省することが、「新しくなる」ためには必要です。

反省とは、後悔することではありません。次に、どのように言動を正すか決めるまでが反省です。31日までに反省すると、除夜の鐘が、人間の中にある108の悪い心をきれいにしてくれます。「そんなにたくさん！」と思うかも知れませんが、発明王エジソンは、電気を発明するまでに1万回失敗しました。その度に反省し、次の方法を考え、挑戦を続けた結果、素晴らしい発明ができました。エジソンは、これを失敗と言わず、「1万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ。」と言っています。私たちも、たくさんのうまくいかない方法を経験しました。それを反省して直すことで、新しい年には、大きく成長した自分に出会うことができるでしょう。

3学期、元気に「明けましておめでとうございます。」の挨拶をしましょう。

校長先生のお話より

～旬間中は、たくさんの充実した活動を行いました。～

- 図書委員会による児童集会
- 「先生方がおすすめする本の紹介」を掲示
- 先生方による交換読み聞かせ
- たてわり班での「なかよし読み聞かせ」
- ボランティアの「おはなしりんご」や「あいじょう倶等部」の方の読み聞かせ
- 図書委員会による2時休みの紙芝居、パネルシアター
- 「読書郵便」で姉妹学年や友達同士でおすすめの本を紹介



【1年生】 豊野ひかし保育園の年長さんと交流をしました。

5日に保育園へ行って、廊下を膝付き無言清掃でぞうきんがけし、その後、国語で学習した「くじらぐも」を群読しました。また、11日には、年長さんに学校へ来て清掃の様子を見てもらいました。その後1年生が、一人一冊ずつ絵本を読み聞かせをしたり、「紋切り遊び」をしたりして交流しました。



【2年生】 とっておきの「絵はがき」を作りました。

浅野郵便局長の島津さんに絵はがきのかき方を教えていただきました。練習用のはがきや筆、絵の具、お正月用のイラスト等全て必要な道具は持ってきていただき、楽しみながら時間いっぱい取り組みました。その後の授業で年賀状を仕上げ、元旦には子どもたちの温かい手作りはがきが届くように担任が投函しました。



【3年生】 スケート教室に行ってきました。りんごジャムを作って全校にプレゼントしました。

スケート教室では、昨年度の経験を生かして2年生のお手本となって会の進行等もリーダーとしてがんばりました。2時間たっぷり滑り、昨年以上に自信をつけました。ご協力いただいた保護者ボランティアの皆様、ありがとうございました。

また、育てたりんごでジャムを作り、全クラスや職員室にプレゼントしました。



【4年生】 泉平ファミリーさんにクリスマスツリーを作って届けました。

1学期から交流を続けている泉平ファミリーさんから、クリスマスの素敵なカードが届きました。4年生の子ども達からは、みんなでおよそ2mの大きなクリスマスツリーを作って20日に届けました。1月には、「認知症サポーター講座」でご指導いただく予定です。



【5年生】 豊野中学校英語科の先生に授業をしていただき、学年みんなで楽しく学びました。

5年生の教科書「We Can!」の内容に沿って、「○○ can play basketball.」等「できる」という表現や動作を表す表現についてペアでカルタ取りや紹介、発表をしながら、英語に慣れ親しむことができました。ローマ字で名前が書けたことをほめていただいたり、中学1年生の学習との関連についても教えていただいたりした子どもたちは、英語の学習に意欲を高めることができましたようです。



【6年生】 「豊野地区 人権をみつめあう住民のつどい 社会を明るくする運動」に参加しました。

8日(土)豊野公民館にクラスみんなで行き、人権や命、仲良しについて学習したことや、多くの交流で地域の方や中学の先輩方から学んできたこと等を発表しました。〈児童の感想より〉 発表は、自分では大成功だったと思います。母にこの人権の発表を見せたかったくらいです。そして、この会に参加して、私は、この町に住んでいること、この町の学校に通っていることを、すごく誇らしいなと思いました。このことを忘れないで、あと、大人になってもこの町のことを忘れないように、思い出をつくっていきたいです。



本や読書を通して、子どもたちは、友だちやいろいろな人とつながりながら、心をたくさん耕したことでしょう。冬休みも、よい本との出会いがありますように。

～12月の各学年の様子から～

保護者の皆様、地域の皆様には、2学期も本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。12月中旬には、保護者の皆様にご来校いただき、個別懇談を行いました。短時間ではありましたが、大事なお子様について一緒に考え合う充実した時間をもつことができました。ありがとうございました。これからも、何かご心配なことなどありましたら、担任、校内相談窓口の教頭、養護教諭に遠慮なくお声がけください。